

第4章 温室効果ガス削減目標

本計画の温室効果ガス排出量の削減目標については、基準年度を1990年、目標年度を中期は2020年、長期は2050年とし、対象となる温室効果ガスは市内温室効果ガス排出量の大半を占める二酸化炭素とします。

1 長期目標（2050年）

**2050年の二酸化炭素排出量を
1990年比で **80%以上削減** することを目指します。**

IPCC（気候変動に関する政府間パネル）では、地球温暖化により、人類と生物の生存基盤がおびやかされる恐れが生じると指摘しており、そのような事態を回避するためには、産業革命前からの世界の平均気温の上昇を2℃程度に抑えることが必要であると警告しています。そのためには、全世界で2050年までに温室効果ガス排出量を現状から少なくとも半減させること、中でも先進国については80%以上の削減が必要とされています。

わが国では、技術革新や都市構造、社会経済構造を抜本的に見直すことで、2050年には温室効果ガスが80%削減された低炭素社会の実現を目指しています。

長期目標については、国と一丸となって目標を推進していく必要があることから、尼崎市においても、国の示した「2050年に温室効果ガス排出量を80%削減する」*という目標を目指して取組を進めていくこととします。

* 2010年3月31日に環境大臣より提示された「地球温暖化対策に係る中長期ロードマップの提案」

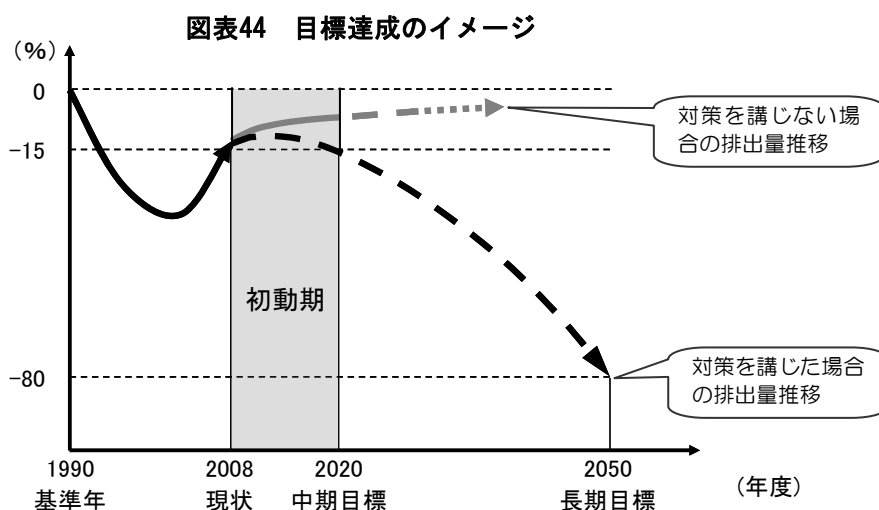
2 中期目標（2020年）

2020年の二酸化炭素排出量を

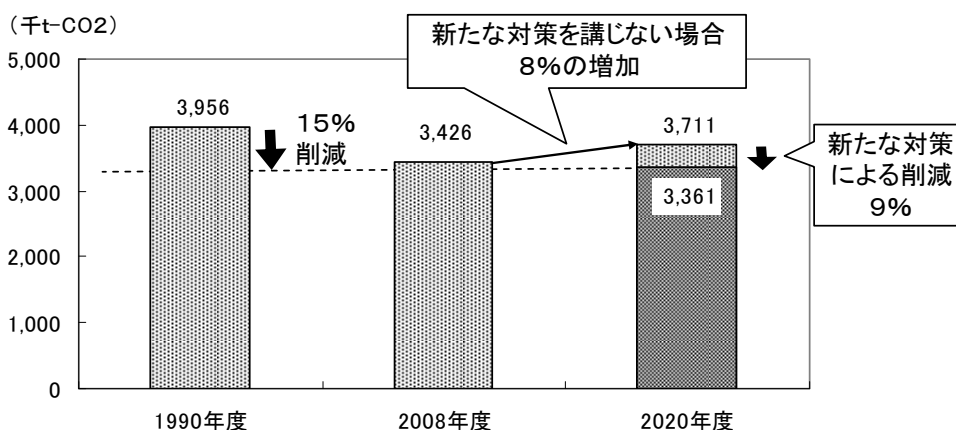
1990年比で15%以上削減することを目指します。

長期目標の達成には、技術革新や都市構造、社会経済構造の抜本的な変革が必要です。そのために、今後10年程度を長期目標を達成していくための初動期と位置付け、中期目標を設定します。

本市の2020年における二酸化炭素排出量の予測値は3,711[千t-CO₂]で2008年から8%増加する見通しです。国の中期目標は、温室効果ガス排出量の予測値に今後実施が予定されている対策を見込んで、2020年までに25%削減すると設定されています。このことから本市の中期目標の設定においては、国の予定している対策が本市でも実施されることに加え、市の地域特性や市や県で実施する普及啓発活動の効果を考慮し、1990年比で15%以上の削減*を目指します。



図表 45 中期目標（1990年度比）



*削減目標が国よりも小さい値となるのは、全国に比べて電力のCO₂排出係数が低く、今後低下する余地が小さいことや尼崎市の産業部門の構成比率が高いことなどが影響しています。

図表 46 中期目標（2020年）の部門別削減割合（千t-CO₂）

部門	CO ₂ 排出量		中期目標 ^{※1} (2020年)	削減割合	
	1990年	2008年 ^{※2}		1990年比	2008年比 ^{※2}
産業部門	2,635	1,959	2,214	-16%	13%
民生業務部門	370	464	370	0%	-20%
民生家庭部門	446	534	397	-11%	-26%
運輸部門	450	407	322	-28%	-21%
廃棄物部門	55	63	58	5%	-8%
合計	3,956	3,426	3,361	-15%	-2%

※1 国の部門別目標をもとに、電力の二酸化炭素排出係数、産業部門、民生家庭部門の対策について地域特性による調整を行っています。

※2 中期目標の基準年は1990年ですが、参考に現状（2008年）のCO₂排出量と削減割合を示しています。

※3 四捨五入の関係上、合計値等が一致しない場合があります。

※4 この目標は、中長期ロードマップ等に示された「国内排出量取引制度」、「地球温暖化対策税」等の施策が着実に実施されることを前提としています。

3 家庭における削減目標

2020年の**家庭**からの二酸化炭素排出量を

2008年(現在)比で**25%以上削減**することを目指します。

家庭からの二酸化炭素排出量は、一貫して増加傾向にあり、産業部門に比べて、意識改革や環境配慮の取組が遅れていると指摘されています。一方で、家庭において環境配慮商品やサービスを選択するようになることは、環境産業の育成や市場形成へとつながっていきます。

このことから、本計画では、家庭からの二酸化炭素排出量についても削減目標を定め、家庭の取組を強化することで市民一人ひとりの環境への関心を高め、家庭における地球温暖化対策に取り組んでいきます*。

なお、家庭からの排出量は民生家庭部門と運輸部門の自家用車分を足したものです。また、実際の削減量をイメージしやすいものにするため、目標の基準年は現状の2008年としています。

*家庭のできる取組メニューについては、42、43ページに記載しています。